

タイルレジスト カタログ

【改訂第3版】

タイル仕上げの外壁を 各種の劣化要因から保護します。

タイル面の風合いは
そのまま！
防水性、耐久性を
高めます。



登録品種	登録番号
●タイルレジスト下塗N	……N03243
●タイルレジスト中塗	……N03216
●タイルレジスト上塗	……N03214

「タイルレジスト」は外壁タイルの剥落原因を抑制する工法です。
 「タイルレジスト」を塗装することで
 雨水や紫外線などの劣化要因から躯体を保護し、
 タイルを保護します。

特長

1

防水性に優れています。

弾性と強度に優れたシームレスな塗膜を形成し、目地モルタルの劣化や目地からの雨水の浸入を防止することで、エフロレッセンス※の発生を抑え、タイルを保護します。

※エフロレッセンスを防止するために適切な処理が必要です。詳細は塗装仕様と注意事項をご確認ください。

2

素材の風合いを生かします。

タイルレジストの塗膜は艶消しクリヤーのため、タイル面の風合いを損ないにくくします。

3

優れた耐候性と低汚染性で躯体を保護します。

耐候性やセルフクリーニング性に優れているため、長年にわたり美しい外観を保持します。



4

タイル面への接着性が良好です。

専用下塗材とタイル面がシロキサン結合することにより、タイル面と強固に密着します。

5

環境配慮型の塗料です。

下塗り、中塗り、上塗りはオール水系タイプのため、臭気も少なく、居住者や施工者に安心してご使用いただけます。

塗膜性能

試験項目		試験方法	結果	規格	
付着強さ(N/mm ²) (モルタル面)	標準状態	JIS A 6909に準拠	2.1	0.7以上	
	浸水後		1.9	0.5以上	
付着強さ(N/mm ²) (タイル面)	標準状態		2.3	0.7以上	
	浸水後		2.1	0.5以上	
低温安定性				異常なし	
温冷繰り返し作用に対する抵抗性				異常なし	
透水性 B法(ml)				0	0.5以下
引張性能	引張強さ(N/mm ²)		JIS A 6021に準拠 塗膜厚1mmにて測定	2.9	1.3以上
	伸び率(%)			350	300以上
亀裂追従性(mm)			塗膜厚1mm 引張速度20mm/min	4.2	
耐候性		キセノンウェザーメーター 2500時間	著しい変退色や割れなどなし		
耐水性		水道水 2週間浸漬	異常なし		
耐アルカリ性		飽和水酸化カルシウム水溶液 2週間浸漬	異常なし		



標準施工工程



▲タイルレジスト中塗の塗装



▲タイルレジスト上塗の塗装

塗装仕様

塗装に際しては、仕様書、注意事項を確認してください。

工程	材料の調合	施工方法	可使時間 (23℃)	使用量 (kg/m ² /回)	1回当たりの 塗り面積	施工間隔 (23℃)
素地調整	<ul style="list-style-type: none"> ●被塗面表面の塵、ホコリ、コケ、コンクリートのエフロレッセンス、塩分、油分などは、高圧水洗やワイヤーブラシなどにより完全に除去してください。 ●エポキシ注入剤による汚れが残っていると、経時で変色や塗膜の浮き、剥離が発生します。溶剤などで完全に除去してください。 ●エフロレッセンスはスクレーパー、ワイヤーブラシなどで削り落とし、除去してください。 ●水洗い後は、十分に素地と目地を乾燥させてください。 ●タイル面の洗浄はタイル面専用の洗浄剤を使用して、汚れを除去してください。除去後は、洗浄剤を洗い流し、乾燥させてください。 					
下塗り	<ul style="list-style-type: none"> ●タイルレジスト 下塗N A液……………10kg ● // // B液……………1kg (原液のまま使用してください) 	<ul style="list-style-type: none"> ●ローラー ●刷毛 	6時間	0.1	110 m ² /セット	6時間以上72時間以内
中塗り (1回目)	<ul style="list-style-type: none"> ●タイルレジスト 中塗……………16kg ●清水……………0~0.3kg 	<ul style="list-style-type: none"> ●中毛ローラー ●刷毛 	—	0.2	80 m ² /缶	12時間以上72時間以内
中塗り (2回目)	<ul style="list-style-type: none"> ●タイルレジスト 中塗……………16kg ●清水……………0~0.3kg 	<ul style="list-style-type: none"> ●中毛ローラー ●刷毛 	—	0.2	80 m ² /缶	12時間以上72時間以内
中塗り (3回目)	<ul style="list-style-type: none"> ●タイルレジスト 中塗……………16kg ●清水……………0~0.3kg 	<ul style="list-style-type: none"> ●中毛ローラー ●刷毛 	—	0.2	80 m ² /缶	12時間以上72時間以内
上塗り	<ul style="list-style-type: none"> ●タイルレジスト 上塗 A液……………10kg ● // // B液……………0.3kg (原液のまま使用してください) 	<ul style="list-style-type: none"> ●短毛ローラー ●刷毛 	8時間	0.05	206 m ² /セット	—

●推奨ローラー:

WAKABA 毛丈20mm(大塚刷毛製造(株))
マイクロファイバー・ツイストローラー 毛丈13mm(大塚刷毛製造(株))

●推奨タイル洗浄剤:

ドレストン(株)ミヤキ社製)フッ化アンモニウム、医薬用外劇物

推奨商品は、芝・植木・池等への影響や、ガラス・アルミサッシ・金属等への腐食の可能性があります。ご使用の際は、推奨品のカタログを必ずご確認ください。仕様書、施工要領書上の注意及びSDSをよく読んでからご使用ください。

塗料設計

製品名	塗料系	色相	設計	F☆☆☆☆ 登録番号
タイルレジスト下塗N	2液水性有機無機ハイブリッド樹脂	クリアー	タイル面と強固なシロキサン結合を形成。優れた耐候性。	N03243
タイルレジスト中塗	1液水性アクリルシリコン樹脂	艶消しクリアー	300%以上の伸びを有する防水塗膜を形成。優れた耐候性。	N03216
タイルレジスト上塗	2液水性無機樹脂	クリアー	親水塗膜を形成。優れた低汚染性と耐候性。	N03214

*タイルレジスト下塗N B液、タイルレジスト上塗A液: 消防法 第四類第2石油類 引火性液体 水溶性液体

適用範囲

■タイル仕上げの外壁

- 淡彩色磁器質タイル(吸水率1%以下)
- 目地深さ3mm以下

*中濃彩色タイル、陶器質タイル、ラスタータイル、光触媒タイル、土器質タイル、レンガなど、塗装できないタイルもございます。最寄りの営業所へご相談ください。

荷姿

- タイルレジスト 下塗N A液……………10kg
- タイルレジスト 下塗N B液……………1kg

} 11kgセット

- タイルレジスト 中塗……………16kg

- タイルレジスト 上塗 A液……………10kg
- タイルレジスト 上塗 B液……………0.3kg

} 10.3kgセット

注意事項

■事前確認

- 陶磁器タイルや、光触媒タイル、土器質タイル、中濃色磁器タイル(目安:日塗工N-80程度)など、タイルの種類によっては施工できません。あらかじめタイルの種類を確認してください。
- タイルレジストを塗装することにより、仕上り後の色や質感が変わることがあります。あらかじめ、試験的に塗装していただき、仕上りの確認をしてください。
- タイルレジスト中塗は艶消しタイプです。仕上りは見本板などでご確認ください。
- タイルが接地面から張られている場合、接地面から10cm程度の塗装は避けてください。
- 裏面から湿気の供給が予測されるような部分への塗装は避けてください。
- エフロレッセンス析出部やひび割れ周辺部などでは、背面からの水分の影響で外観不良や剥離を起こす可能性があります。
- 建物の上部笠木の取り付けや、パラペットなどの屋上防水は入念に行ってください。フクレの原因になります。

■下地処理

- タイル面の洗浄やエフロレッセンスの除去に薬品洗浄などを用いた後は、高圧水洗もしくはブラシなどを用いて入念に洗浄してください。薬剤が壁面に残存したままタイルレジストを塗装しますと、塗膜の白化や剥離が発生する恐れがあります。
- エフロレッセンスの除去剤を使用した場合は、除去剤が残らないように十分に水洗し乾燥させてください。また、除去剤が目地モルタルやタイル裏面モルタル、周辺のコンクリートなどを劣化、強度低下させる場合があります。注意してご使用ください。
- モルタルならびにタイル(目地部を含む)にエポキシ樹脂注入やシーリング材を充填した場合、表面に残らないよう確実に除去してください。表面に付着したままの場合、経時での変色や塗膜の浮き、剥離の原因となります。
- モルタルならびにタイル(目地部を含む)の浮き、割れ、ハガレ、巣穴などは事前に処理されている必要があります。タイルの剥離部、浮き箇所、ひび割れ箇所は、事前に同系のタイルに貼り替え、エポキシ注入などの補修を行ってください。目地部のひび割れや欠損、浮き、タイルからの剥離は、ポリマーモルタルなどであらかじめ処理してください。その際、塗装後、周囲の色調に合った材料を使用してください。
- 漏水が認められる場合はタイルを剥がし、漏水部位を特定した上でUカットシーリング処理やエポキシ樹脂注入などの処置を施してください。
- 下地補修が不十分な場合、塗膜の白化やフクレ、塗膜の耐久性の低下につながります。

■塗料について

- タイルレジスト下塗Nは原液のまま使用してください。タイルレジスト下塗Nを希釈すると造膜性に影響し、付着性が低下します。また、タイルレジスト上塗を希釈すると、塗装ムラが生じやすくなります。
 - タイルレジスト下塗N、上塗は2液混合型塗料です。塗料は秤を使用し、調合比を守って、ハンドミキサーなどで十分に攪拌してください。A液とB液の調合比率が変わった場合、B液の調合忘れやB液を過剰に入れた場合、混合が不十分だった場合、付着性及び耐久性、可使用時間(可使用時間が短くなる)に影響が出ます。
 - タイルレジスト上塗B液は、成分が分離することがありますが性能に問題はありません。B液のみでよく攪拌した後にA液との調合比を守り、混合してください。
 - 一度開封した残材を、別の現場で使用しないでください。特に下塗NのB液は開封後、フタをした状態でも徐々に自己反応が進みます。3カ月程度経過してくると可使用時間が短くなる。短時間でゲル化するなどの現象が起こります。ゲル化した状態で塗装しても、付着性が低下するので使用することはできません。
- ### ■施工について
- 仕様書に書かれている数値は標準的なものであり、素地の状態や形状、施工条件、気象条件などにより、多少の幅を生じることがあります。使用量は、磁器タイルの表面状態や目地の深さにより差異が生じる可能性があります。
 - 規定の使用量が塗られていない場合、本来の塗膜性能が発揮されない場合がありますので標準使用量を守って塗装してください。中塗りの塗装において、1回の使用量が少なくなる場合は塗装回数を増やし、規定量を塗装してください。
 - 塗料の使用量は多すぎても、少なすぎても不具合につながります。タイルレジストの各塗料の使用量を守ってください。下塗りは少なすぎると付着不良が発生し、多すぎるとタレや溜まりによる不具合が発生しやすくなります。中塗りは、少なすぎると防水性及び耐久性に問題が生じ、多すぎると外観不良につながる恐れがあります。上塗りは、多すぎると経時で白くなったり、干渉色が発生したりします。
 - 塗装間隔は守ってください。特に下塗り塗装後、塗装間隔が短い場合は、再度、下塗りを施工してください。
 - 一度調合した塗料は必ず可使用時間内に使い切るようにしてください。可使用時間を過ぎた塗料は使用しないでください。
 - ローラーや刷毛など同一面で塗装方法が異なる場合、使用量や塗装表面状態が異なるため若干色が変わって見えますのでご注意ください。また、塗装の方向は一定にしてください。

- 下地がタイル面のため、タイルレジスト中塗の塗り継ぎ部分が目立つ恐れがあります。特に「足場繫ぎ目」塗り継ぎの際は目地部などで区切っていただくと継ぎ目が目立ちにくくなります。
- ローラーで施工する場合、何度もシゴキ塗りをすると気泡が入り、白ボケの原因となります。できるだけ気泡が入らないよう注意して施工してください。
- タイル面にダレ、およびタイル目地部分にタマリができないように塗装してください。ダレ、タマリが生じた場合は、刷毛・ローラーなどでムラ消しを行ってください。
- 下地や塗装後の乾燥が不十分な場合や、塗装間隔が規定より短い場合は、モルタルおよびタイル(目地部を含む)で塗膜が白化する恐れがあります。十分に乾燥してください。
- 塗装方法が混在する場合、使用量や、表面肌が異なることで若干の色相差や光沢差がでることがあります。とくに補修塗りを行う際、ローラー塗り、刷毛塗りが混在する場合は同一希釈量で行い、補修塗りは最小範囲で行ってください(目立ちにくくなるように塗装してください)。
- シーリング材は、タイルレジストの施工後に施工または養生をするか決定し、シーリング材への塗装は避けてください。シーリング材の可塑性の影響により膨れたり、汚れが発生したりする場合があります。
- 材料は直射日光を避け、雨露の当たらない冷暗所に保管してください。
- 高圧水洗では施工中のミストの飛散防止のため、十分な養生を行ってください。
- 表面が雨や露、霜で濡れている場合は十分に乾燥させてから塗装してください。濡れたまま塗装しますとフクレ、ハガレの原因になりますのでご注意ください。
- 降雨や降雪が予想される場合や外気温が5℃以下、湿度85%以上での塗装は避けてください。
- 降雨などがあつた場合は必ず1日、もしくは2日以上塗装間隔をとり、被塗物の表面に水分がないことを確認して塗装してください。
- 気温が5℃以上で塗装は可能としていますが、気温が低い場合は塗膜の乾燥に時間がかかりますので塗装間隔が変わります。
- 塗料は、塗装終了後、数カ月間にわたって硬化が進みます。降雨によって、塗膜が白く見えることがあります。徐々にその現象も無くなります。異常ではありません。
- 塗装器具は使用後速やかに洗浄してください。
- 塗装の際は必ず防護具を使用し、塗料が直接皮膚に付着しないようにしてください。

「タイルレジスト」取り扱い上の注意事項(よく読んでご使用ください)

- 施工中、乾燥中ともに換気を充分に行い、ミストや蒸気を吸い込まないようにしてください。
- 取り扱い中はできるだけ皮膚に触れないようにし、必要に応じて手袋および面掛けなどの保護具を着用してください。
- 取り扱い作業中、容器からこぼれないよう注意してください。こぼれた場合は直ちに布やウエスで拭き取るか、砂などを散布したのち処理してください。
- 容器はつり上げないでください。止むを得ずつり上げるときには適切なつり具で垂直に持ち上げ、落下に充分注意してください(偏荷重になると取っ手が外れ、落下する危険性があります)。
- 取り扱い後は手洗い、うがいを充分に行ってください。
- 目に入った場合は多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
- 誤って飲み込んだ場合はできるだけ早く医師の診察を受けてください。
- 材料が皮膚に付着し、痛みや外観変化があるときは医師の診察を受けてください。
- 蒸気やガスを吸い込んで気分が悪くなった場合は、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けてください。
- 保管は必ずフタをして5℃~35℃の凍結しない、直射日光や降雨、降雪、降霜の当たらない場所を定めて保管してください。
- 子供の手の届かないところに保管してください。
- 本製品の取扱い、保管の際は、消防法や労働安全衛生法など、各種法令を遵守してください。
- 中身を使いきってから廃棄してください。また、廃液・汚泥などは関係法規に基づき、自社で適正に処理するか、産業廃棄物処理業者に委託して処理してください。
- 本製品は環境に配慮した材料を用いていますが、ご採用いただいたすべての人の健康状態を保証するものではありません。
- 詳細は警告ラベル、または安全データシート(SDS)をご参照ください。

* 製品改良のため、仕様などを予告なしに変更することもあります。ご了承ください。

【その他、ご不明な点がございましたら、最寄りの営業所へお問い合わせください】

日本特殊塗料株式会社

■代理店

■お問い合わせ先

- | | |
|------------------------------------|---------------------------------|
| 東京営業所 〒114-8584 東京都北区王子3-23-2 | ☎(03)3913-6203 FAX(03)3913-6323 |
| 神奈川営業所 〒254-8503 神奈川県平塚市長瀬1-10 | ☎(0463)23-2135 FAX(0463)23-3739 |
| 中部営業所 〒472-0006 愛知県知立市山町東並木北12 | ☎(0566)81-8111 FAX(0566)81-8124 |
| 大阪営業所 〒565-0853 大阪府吹田市春日1-4-12 | ☎(06)6386-8492 FAX(06)6338-3560 |
| 中四国営業所 〒739-0025 広島県東広島市西条中央4-3-13 | ☎(082)423-8231 FAX(082)423-8256 |
| 九州営業所 〒849-0112 佐賀県三養基郡みやき町江口4726 | ☎(0942)89-5766 FAX(0942)89-5762 |

●日本特殊塗料ホームページ <https://www.nttoryo.co.jp/>